



平成23年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月12日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 ダイヨシトラスト

コード番号 3243 URL <http://www.daiyoshi.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大穂 義弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 田中 義一

TEL 092-641-6333

四半期報告書提出予定日 平成23年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年8月期第3四半期の連結業績(平成22年9月1日～平成23年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年8月期第3四半期 | 2,735 | 17.4 | 351 | 31.6 | 272 | 39.7 | 142 | 37.5 |
| 22年8月期第3四半期 | 2,330 | △31.3 | 267 | △44.8 | 195 | △54.2 | 103 | △50.0 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年8月期第3四半期 | 16,706.22 | — |
| 22年8月期第3四半期 | 12,113.78 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-----|-------|-----|--------|------------|
| | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 | | |
| 23年8月期第3四半期 | 8,311 | | 1,918 | | 23.1 | 224,662.53 |
| 22年8月期 | 7,676 | | 1,800 | | 23.5 | 209,813.36 |

(参考) 自己資本 23年8月期第3四半期 1,918百万円 22年8月期 1,800百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年8月期 | — | 0.00 | — | 2,500.00 | 2,500.00 |
| 23年8月期 | — | 0.00 | — | | |
| 23年8月期(予想) | | | | 2,500.00 | 2,500.00 |

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年8月期の連結業績予想(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,519 | 12.9 | 421 | 14.7 | 313 | 16.6 | 165 | 18.4 | 19,388.52 |

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年8月期3Q 8,771株 22年8月期 8,771株

② 期末自己株式数 23年8月期3Q 230株 22年8月期 189株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年8月期3Q 8,558株 22年8月期3Q 8,582株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. その他の情報 | 4 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 4 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 4 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 7 |
| (第3四半期連結累計期間) | 7 |
| (第3四半期連結会計期間) | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| (5) セグメント情報 | 10 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 11 |
| 4. 補足情報 | 12 |
| 生産、契約及び販売の状況 | 12 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善や各種政策効果を背景に企業収益の改善や設備投資に持ち直しの兆しが見られつつありましたが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により企業の生産活動は低下し、個人消費においても自粛ムードが強まるなど経済環境は厳しい状況で推移いたしました。

当社グループが属するパーキング業界におきましては、震災後の一時的なガソリン不足や電力の供給不足、さらには、消費の自粛ムード等により自動車の利用を控える動きが見られるなど、首都圏における駐車場需要は低下する状況となりました。

不動産業界におきましては、不動産賃貸市場では、依然として賃料相場については弱含みで推移しており、一方、不動産売買市場では、借入金利の低下、政府の住宅購入促進策等の影響から、持家、分譲を中心に持ち直しの傾向にあったものの、震災の影響による供給制約などから、着工・建設が遅延している状況であります。

また、ホテル業界におきましては、競合ホテルの進出や顧客ニーズの多様化等により、経営環境は一段と厳しさを増す中で、価格競争力のあるホテルへの需要は増加している状況であります。

そのような環境の中、当社グループは各事業において業績の向上に努めました結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,735,328千円（前年同四半期比17.4%増）、営業利益は351,866千円（同31.6%増）、経常利益は272,847千円（同39.7%増）、四半期純利益は142,971千円（同37.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①パーキング事業

パーキング事業におきましては、小規模（10台以下）駐車場の新規開拓が比較的に多かったことから、当第3四半期連結会計期間末での駐車場数は物件数で694カ所（前年同四半期比8.1%増）、設置台数で6,581台（同3.6%増）となりました。

上記のとおり駐車場の運営管理台数は微増ながらも増加し、また、収益改善策として継続的に駐車料金の改定や賃借料の値下げ交渉、並びに不採算駐車場の撤退等を実施してまいりましたが、震災後の電力不足や消費の自粛ムード等により駐車場の利用状況は一時的に低下することとなりました。

その結果、売上高は2,012,773千円（同4.7%増）となり、営業利益は281,761千円（同2.8%減）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業におきましては、テナント・事務所ビルの入居率が改善したことや、中古不動産（販売目的の不動産）の取得により賃料収入は増加いたしました。

その結果、売上高は275,180千円（同18.3%増）となり、営業利益は127,348千円（同35.4%増）となりました。

③不動産販売事業

不動産販売事業におきましては、中古不動産2物件の引渡し完了したほか、不動産売買仲介業務にも注力してまいりました。

その結果、売上高は361,068千円（同225.7%増）となり、営業利益は57,336千円（同45.4%増）となりました。

④キャビンホテル事業

キャビンホテル事業におきましては、近隣の企業や飲食店への営業活動を行い新規顧客の獲得に努めるとともに、リピーターの確保を目的としてポイント還元サービスを実施してまいりました。また、昼間の稼働促進を図るため、デイユースプランの販売強化にも努めてまいりました。

その結果、売上高は86,306千円（同35.8%増）となり、営業利益は6,661千円（前年同四半期は営業損失32,903千円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ416,998千円増加し、1,654,759千円となりました。これは主として、販売目的の不動産の取得等により販売用不動産が251,386千円増加したことや、現金及び預金が139,097千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ217,632千円増加し、6,656,320千円となりました。これは主として、駐車場用地の取得により土地が221,373千円増加したこと等によるものであります。

その結果、総資産は前連結会計年度末と比べ634,631千円増加し、8,311,079千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ115,495千円増加し、910,460千円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が75,306千円増加したことや、未払法人税等が23,393千円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ400,911千円増加し、5,481,775千円となりました。これは主として、社債250,000千円の発行等により社債が230,000千円増加したことや、不動産の取得及び運転資金として借入れを行ったこと等により長期借入金が143,668千円増加したこと等によるものであります。

その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ516,406千円増加し、6,392,236千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ118,224千円増加し、1,918,842千円となりました。これは主として、四半期純利益の計上等により利益剰余金が121,516千円増加したこと等によるものであります。

その結果、自己資本比率は23.1%（前連結会計年度末は23.5%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ130,175千円増加し、当第3四半期連結会計期間末には709,667千円（前年同四半期末は645,553千円）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は76,977千円（前年同四半期は77,331千円の獲得）となりました。

これは主に販売目的の不動産取得等によりたな卸資産が280,417千円増加し、法人税等の支払が102,460千円あったものの、税金等調整前四半期純利益267,250千円の計上や減価償却費を146,241千円計上したほか、のれん償却額を17,190千円計上したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は369,739千円（前年同四半期は97,313千円の使用）となりました。

これは主に駐車場用地の取得や駐車場の新規開設に伴う設備投資を実施したこと等により、有形固定資産の取得による支出が362,062千円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は422,937千円（前年同四半期は215,684千円の使用）となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出が689,820千円あった一方で、新たに資金調達を実施したことにより、長期借入れによる収入が908,795千円、社債発行による収入が250,000千円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月期通期の業績予想につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる損益への影響はありません。

・表示方法の変更

四半期連結損益計算書関係

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年8月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 868,283 | 729,186 |
| 売掛金 | 33,066 | 32,861 |
| 販売用不動産 | 251,386 | — |
| 仕掛販売用不動産 | 324,168 | 297,986 |
| その他 | 181,228 | 179,905 |
| 貸倒引当金 | △3,374 | △2,178 |
| 流動資産合計 | 1,654,759 | 1,237,760 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,414,694 | 1,420,253 |
| 土地 | 4,658,637 | 4,437,263 |
| その他(純額) | 174,159 | 156,063 |
| 有形固定資産合計 | 6,247,491 | 6,013,580 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 156,622 | 173,813 |
| その他 | 8,614 | 9,776 |
| 無形固定資産合計 | 165,237 | 183,589 |
| 投資その他の資産 | 243,591 | 241,517 |
| 固定資産合計 | 6,656,320 | 6,438,687 |
| 資産合計 | 8,311,079 | 7,676,448 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 37,000 | 42,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 599,174 | 523,868 |
| 1年内償還予定の社債 | 20,000 | 5,000 |
| 未払法人税等 | 77,947 | 54,553 |
| 賞与引当金 | 10,158 | 4,577 |
| その他 | 166,180 | 164,966 |
| 流動負債合計 | 910,460 | 794,965 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 330,000 | 100,000 |
| 長期借入金 | 4,830,323 | 4,686,655 |
| その他 | 321,451 | 294,209 |
| 固定負債合計 | 5,481,775 | 5,080,864 |
| 負債合計 | 6,392,236 | 5,875,829 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年8月31日) |
|---------|-------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 261,025 | 261,025 |
| 資本剰余金 | 251,025 | 251,025 |
| 利益剰余金 | 1,428,708 | 1,307,191 |
| 自己株式 | △21,916 | △18,623 |
| 株主資本合計 | 1,918,842 | 1,800,618 |
| 純資産合計 | 1,918,842 | 1,800,618 |
| 負債純資産合計 | 8,311,079 | 7,676,448 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 2,330,249 | 2,735,328 |
| 売上原価 | 1,898,182 | 2,223,609 |
| 売上総利益 | 432,067 | 511,719 |
| 販売費及び一般管理費 | 164,716 | 159,852 |
| 営業利益 | 267,350 | 351,866 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 285 | 127 |
| 受取補償金 | 11,233 | — |
| 違約金収入 | — | 7,377 |
| その他 | 6,020 | 7,925 |
| 営業外収益合計 | 17,539 | 15,431 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 82,581 | 84,359 |
| 社債利息 | 1,086 | 1,893 |
| その他 | 5,850 | 8,196 |
| 営業外費用合計 | 89,519 | 94,449 |
| 経常利益 | 195,371 | 272,847 |
| 特別利益 | | |
| 賞与引当金戻入額 | 5,378 | — |
| 固定資産売却益 | 785 | — |
| 保険解約返戻金 | — | 1,492 |
| その他 | 37 | — |
| 特別利益合計 | 6,201 | 1,492 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 4,688 | 4,802 |
| 減損損失 | 3,530 | 2,207 |
| その他 | 213 | 79 |
| 特別損失合計 | 8,432 | 7,089 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 193,140 | 267,250 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 71,532 | 123,210 |
| 法人税等調整額 | 17,647 | 1,068 |
| 法人税等合計 | 89,179 | 124,278 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 142,971 |
| 四半期純利益 | 103,960 | 142,971 |

(第3四半期連結会計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結会計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 772,686 | 1,092,217 |
| 売上原価 | 642,258 | 887,622 |
| 売上総利益 | 130,428 | 204,595 |
| 販売費及び一般管理費 | 49,424 | 56,360 |
| 営業利益 | 81,003 | 148,234 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16 | 10 |
| 受取返戻金 | — | 761 |
| 受取補償金 | 6,892 | — |
| その他 | 1,209 | 1,801 |
| 営業外収益合計 | 8,118 | 2,573 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 27,313 | 28,963 |
| 社債利息 | 367 | 863 |
| その他 | 1,238 | 2,377 |
| 営業外費用合計 | 28,919 | 32,204 |
| 経常利益 | 60,203 | 118,604 |
| 特別利益 | | |
| その他 | 37 | — |
| 特別利益合計 | 37 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 913 | 2,362 |
| その他 | 1 | — |
| 特別損失合計 | 915 | 2,362 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 59,324 | 116,241 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 22,830 | 52,845 |
| 法人税等調整額 | 3,487 | 336 |
| 法人税等合計 | 26,317 | 53,181 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 63,059 |
| 四半期純利益 | 33,007 | 63,059 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 193,140 | 267,250 |
| 減価償却費 | 139,582 | 146,241 |
| 減損損失 | 3,530 | 2,207 |
| のれん償却額 | 17,190 | 17,190 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △41 | 1,195 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △3,419 | 5,581 |
| 受取利息及び受取配当金 | △285 | △127 |
| 支払利息及び社債利息 | 83,668 | 86,253 |
| 固定資産除却損 | 4,688 | 4,802 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △575 | 79 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △5,691 | △204 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △71,429 | △280,417 |
| 未収消費税等の増減額(△は増加) | 13,165 | △799 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 19,060 | △12,417 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △5,456 | △8,026 |
| その他 | △15,193 | 36,310 |
| 小計 | 371,933 | 265,119 |
| 利息及び配当金の受取額 | 285 | 127 |
| 利息の支払額 | △84,142 | △85,809 |
| 法人税等の支払額 | △210,745 | △102,460 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 77,331 | 76,977 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △88,555 | △92,973 |
| 定期預金の払戻による収入 | 85,832 | 84,051 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △116,393 | △362,062 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 31,479 | 210 |
| その他 | △9,675 | 1,034 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △97,313 | △369,739 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 15,000 | △5,000 |
| 長期借入れによる収入 | 193,000 | 908,795 |
| 長期借入金の返済による支出 | △374,878 | △689,820 |
| 社債の発行による収入 | 100,000 | 250,000 |
| 社債の償還による支出 | △110,000 | △5,000 |
| リース債務の返済による支出 | △8,901 | △11,446 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △3,292 |
| 配当金の支払額 | △29,904 | △21,297 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △215,684 | 422,937 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △235,666 | 130,175 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 881,220 | 579,492 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 645,553 | 709,667 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報
(セグメント情報等)

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)

| | パーキング 事業 (千円) | 不動産賃貸 事業 (千円) | 不動産販売 事業 (千円) | キャビン ホテル事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は 全社 (千円) | 連結 (千円) |
|-------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|-----------------------|-----------|--------------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対 する売上高 | 1,923,210 | 232,647 | 110,844 | 63,547 | 2,330,249 | — | 2,330,249 |
| (2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | (—) | — |
| 計 | 1,923,210 | 232,647 | 110,844 | 63,547 | 2,330,249 | (—) | 2,330,249 |
| 営業利益又は 営業損失(△) | 289,909 | 94,041 | 39,420 | △32,903 | 390,467 | (123,116) | 267,350 |

- (注) 1. 事業区分の方法

事業は、事業の性質及び役務内容の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な内容

| 事業区分 | 主要な内容 |
|-----------------------|------------------------|
| パーキング事業 | 時間貸駐車場の運営管理 |
| 不動産賃貸事業 | テナントビル、マンション等の賃貸及び運営管理 |
| 不動産販売事業 | 不動産の販売及び媒介 |
| キャビンホテル事業 (その他の事業) | ホテルの運営 |

3. 会計処理の方法の変更

前第3四半期連結累計期間

(自動販売機収入の計上区分の変更)

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」(会計処理基準に関する事項の変更)に記載のとおり、従来、自動販売機収入については、営業外収益に含めて計上しておりましたが、第1四半期連結累計期間より売上高として計上することに変更いたしました。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の売上高はパーキング事業が17,165千円、不動産賃貸事業が250千円、キャビンホテル事業が438千円増加し、営業利益が同額増加(営業損失は同額減少)しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)

当社グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)

当社グループは、海外売上高がないため該当事項はありません。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、サービス別のセグメントから構成されており、時間貸駐車場の運営管理を行う「パーキング事業」、テナントビル・マンション等の賃貸及び運営管理を行う「不動産賃貸事業」、不動産の販売及び媒介を行う「不動産販売事業」、ホテルの運営を行う「キャビンホテル事業」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成22年9月1日 至平成23年5月31日）

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|-------------|-------------|-------------|---------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | パーキング 事業 | 不動産賃貸 事業 | 不動産販売 事業 | キャビン ホテル事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,012,773 | 275,180 | 361,068 | 86,306 | 2,735,328 | — | 2,735,328 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,012,773 | 275,180 | 361,068 | 86,306 | 2,735,328 | — | 2,735,328 |
| セグメント利益 | 281,761 | 127,348 | 57,336 | 6,661 | 473,108 | △121,241 | 351,866 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△121,241千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△121,241千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成22年9月1日 至平成23年5月31日）

固定資産に係る重要な減損損失、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、契約及び販売の状況

(1) 生産実績

当社グループはパーキング事業（時間貸駐車場の運営管理）を主たる業務としており、生産能力として記載すべき事項はありませんが、売上高と関連性が認められる駐車場の設置台数及び物件数は次のとおりであります。

| 区分 | 当第3四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日) | | | |
|-----|-------------------------------|----------------|-------------|----------------|
| | 設置台数 (台) | 前年同四半期比 (%) | 物件数 (ヵ所) | 前年同四半期比 (%) |
| 福岡県 | 4,235 | 101.1 | 399 | 106.7 |
| 東京都 | 1,524 | 107.6 | 217 | 109.0 |
| その他 | 822 | 110.5 | 78 | 113.0 |
| 合計 | 6,581 | 103.6 | 694 | 108.1 |

- (注) 1. 駐車場の設置台数及び物件数は当第3四半期連結会計期間末時点で表示しております。
 2. 区分の「その他」は、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、香川県、熊本県、大分県、宮崎県の14府県であります。
 3. 当第3四半期連結会計期間末のパーキング事業における形態別駐車場の設置台数並びに物件数は次のとおりであります。

当第3四半期連結会計期間末(平成23年5月31日)

| 区分 | 自社駐車場 | | 賃借駐車場 | | 合計 | |
|---------|-------|------|-------|-------|-------|--------|
| | 数量 | 構成比 | 数量 | 構成比 | 数量 | 構成比 |
| 設置台数(台) | 343 | 5.2% | 6,238 | 94.8% | 6,581 | 100.0% |
| 物件数(ヵ所) | 26 | 3.7% | 668 | 96.3% | 694 | 100.0% |

(2) 契約状況

不動産販売事業における契約状況は次のとおりであります。

| 区分 | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日) | | | |
|----------------|---|----------------|--------------|----------------|
| | 契約高 (千円) | 前年同四半期比 (%) | 契約残高 (千円) | 前年同四半期比 (%) |
| 新築マンション(一棟販売) | 342,857 | — | 934,619 | — |
| 中古マンション他(一棟販売) | 354,829 | — | — | — |
| 合計 | 697,686 | 692.0 | 934,619 | — |

- (注) 1. 上記の金額は販売価額により表示しております。
 2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日) | |
|-----------|---|----------------|
| | 販売実績 (千円) | 前年同四半期比 (%) |
| パーキング事業 | 2,012,773 | 104.7 |
| 不動産賃貸事業 | 275,180 | 118.3 |
| 不動産販売事業 | 361,068 | 325.7 |
| キャビンホテル事業 | 86,306 | 135.8 |
| 合計 | 2,735,328 | 117.4 |

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 当第3四半期連結累計期間のパーキング事業における地域別の販売実績は次のとおりであります。

| 区分 | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日) | | |
|-----|---|------------|----------------|
| | 販売実績 (千円) | 構成比 (%) | 前年同四半期比 (%) |
| 福岡県 | 1,170,232 | 58.2 | 107.2 |
| 東京都 | 574,094 | 28.5 | 104.9 |
| その他 | 268,445 | 13.3 | 94.5 |
| 合計 | 2,012,773 | 100.0 | 104.7 |

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 区分の「その他」は、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、香川県、熊本県、大分県、宮崎県の14府県であります。